

記入例（黒または濃い青のボールペンやインクで記入してください。）この記入例は5年用、10年用共通です。
サインペン、マジック、消せるボールペンは不可。

- 申請書は機械で読み取りますので、丁寧に記入し、折り曲げたりしないでください。
- 訂正するときは、書き間違えた箇所を二重線で消し、正しい内容を書き加えてください（修正ペン等使用不可）。ただし、「所持人自署」欄の署名を書き損じた場合（枠からはみ出し、なぞり、付け足し、かすれ等を含む。）には訂正ができないので、新しい申請書に書き直してください。

所持人自署（訂正できません。）

（おもて）

所持人自署はそのまま旅券に転写されます。必ず申請者本人が枠内に署名してください。小学生以上の方は、必ず本人が日本字又はローマ字等で署名してください（漢字で署名できない場合はひらがなで署名してください。）また、点線から上に1行で署名してください。

〈例〉漢字で書く場合

山田太郎

（厳折
り曲
げ
禁
じ
め）

ローマ字で書く場合

Taro Yamada

幼児等がひらがなで書く場合

やまだたろう

②乳幼児等で本人が署名できない場合は、親権者が代筆し、例のように代筆者名を下欄に記入してください。

〈例〉

TARO YAMADA

by K.YAMADA (mother)

山田太郎

山田明(父)代筆

※障害のある方等で署名が困難な場合は、事前にご相談ください。

★署名としてよくない例

×枠からはみ出した署名

TARO YAMADA

×署名をなぞったもの

山田太郎

×インクが薄かったり、カスれたもの

山田太郎

×姓のみ、名みの署名

YAMADA

×2段書きやふりがなを付けた署名

TARO
YAMADA

記入しないでください

山田太郎

◆未定の方は「未定」と記入してください。

◆カタカナで記入してください。（濁点も同じマスに記入してください。）

◆戸籍どおりにかい書で正確に記入してください。

◆ヘボン式ローマ字活字字体での大文字で記入してください。上段が姓、下段が名です。

◆該当する枠に✓印をつけてください。

◆本籍地を記入してください。

この箇所は必ず申請者本人(旅券名義人)が記入してください。

◆最後に受け取ったパスポートについて記入してください。

◆成年の方は「5」と記入してください。（10年用の申請書にこの欄はありません。）

◆申請日現在の満年齢を記入してください。

◆該当する場合は必ず✓印をつけてください。

◆住民票どおりの住所を記入してください。渡航中の国内の連絡先を記入してください。（一緒に渡航しない人）

◆該当する枠内に申請者本人が✓印をつけてください。

◆「はい」に該当する方は、別途手続きが必要です。必ず事前にご相談ください。

（うら）

記入しないでください

ヘボン式と異なるローマ字表記を希望する場合は申請窓口にご相談ください

記入しないでください

◆令和5年3月27日から申請書の様式が変更となりました。

令和5年3月27日の旅券法改正により、申請書の様式が変更されました。旧様式については、利用することができないためご注意ください。

障害のある方等で署名が困難な場合は、事前にご相談ください。

◆申請者が未成年又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名が必要です。未成年者の場合は、親権者である父・母（養子の場合は養親）又は未成年後見人が法定代理人にあたります。

法定代理人が遠隔地において署名が困難な場合は、旅券申請同意書を添付してください。（用紙は旅券窓口にごございます。また千葉県ホームページからダウンロードいただけます。）

代理で提出する場合は、この申出書を必ず記入してください。

代理で提出する場合必ず申請者本人が記入してください。

（例）父 友人 知人 旅行者 等

引受人記入欄は全て引受人がかい書で記入してください。

旅券（パスポート）に使用されている略語

性別	生年月日、発行年月日、有効期間満了日の月表示				
M: MALE (男性)	JAN: JANUARY (1月)	APR: APRIL (4月)	JUL: JULY (7月)	OCT: OCTOBER (10月)	
F: FEMALE (女性)	FEB: FEBRUARY (2月)	MAY: MAY (5月)	AUG: AUGUST (8月)	NOV: NOVEMBER (11月)	
	MAR: MARCH (3月)	JUN: JUNE (6月)	SEP: SEPTEMBER (9月)	DEC: DECEMBER (12月)	

出発予定日	令和 年 月 日	※主要渡航先での滞在期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月以上
※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。			
① □ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② □ 旅券の二重発給を受けようとする場合			
渡航目的（具体） ②の場合は、三			
今日の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）			
国名			
旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字大文字で記入してください（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。）（別名併記の記入例：GAIMU(TANAKA)）			
旅券面の氏名表記（申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字大文字で記入してください（姓と名のどちらか一方の場合もあります）。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。）（別名併記の記入例：GAIMU(TANAKA)）			
注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。記号（、～など）や、数字（Ⅲなど）等は記入できません。但し、別名併記の（ ）は記入可。			
外務大臣 殿 大使 総領事 殿	令和 年 月 日	法定代理人（親権者、後見人など）署名	
（過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。） （申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）			
本 人 の 認 め こ と を し る 欄	（1点でよい書類） ☐ 日本国旅券 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ 船員手帳 ☐ 海外免状 ☐ 旅券	（2点必要な書類） ☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 船員保険証 ☐ 経済組合員証 ☐ 学生証、社員証、公的な資格証明書など	☐ 介護保険証 ☐ 印鑑登録証明書及び実印 ☐ 後期高齢者医療被保険者証 ☐ その他写真付きの身分証明書 ☐ 代理 ☐ 長音表記
官 公 庁 記 載 欄	疎明資料名（ 理 由（ ）		

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入欄	私は旅券法第 条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
引受人記入欄	令和○年○月○日 引受人氏名 山田 花子 引受人住所 千葉県中央区市場町1-1 私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真が本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。 令和○年○月○日 連絡先電話番号○○○ ○○○○,○○○○ 月 日 明治・大正・昭和・平成・令和○年○月○日
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

記入しないでください

裏面も記入してください

用紙の大きさはA4